

# レパートリー オーケストラ演奏会

- 2022 後期 -

2022年12月5日(月)18:30開演 (18:00開場)

洗足学園 前田ホール

- △新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐためのお願い
- ・マスク着用の徹底、こまめな手指消毒・手洗い・咳エチケットの励行にご協力ください。
  - ・大声や対面での会話はお控えください。
  - ・演奏者への声援はご遠慮いただき、拍手のみとしてください。
  - ・休憩時、終演後はスタッフが扉を開けるまでお待ちいただき、空いているドアから混雑を避けて入退場してください。
  - ・客席内やロビーでのご飲食はお控えください。
  - ・出演者への面会はできません。出演者への花束・プレゼントもご遠慮ください。
  - ・万一、集団感染の発生が明らかになった際は、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。

洗足学園音楽大学・大学院

# conductor 原田 慶太楼 *Harada Keitaro*



©Geoff L Johnson

現在、アメリカ、ヨーロッパ、アジアを中心に目覚ましい活躍を続けている期待の俊英。シンシナティ交響楽団およびシンシナティ・ポップス・オーケストラ、アリゾナ・オペラ、リッチモンド交響楽団のアソシエイト・コンダクターを経て、2020年シーズンから、アメリカジョージア州サヴァンナ・フィルハーモニックの音楽&芸術監督に就任。オペラ指揮者としても実績が多く、アリゾナ・オペラやノースカロライナ・オペラに定期的に出演、シンシナティ・オペラ、ブルガリア国立歌劇場でも活躍。10年タンゲルウッド音楽祭で小澤征爾フェロー賞、13年ブルーノ・ワルター指揮者プレビュー賞、14・15・16・20・21・22年米国ショルティ財団キャリア支援賞受賞。09年ロリン・マゼール主催の音楽祭「キャットソルトン・フェスティバル」にマゼール本人の招待を受けて参加。11年には芸術監督ファビオ・ルイジの招聘によりPMFにも参加。85年東京生まれ。インターロックン芸術高校音楽科において、指揮をF.フェネルに師事。オーケストラやオペラのほか、室内楽、バレエ、ポップスやジャズ、そして教育的プログラムにも積極的に携わっている。2021年4月東京交響楽団正指揮者に就任。第29回(2021年度)渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。第20回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。オフィシャル・ホームページ：[kharada.com/@KHconductor](http://kharada.com/@KHconductor)

## 🌀 program 🌀

### 0. レスピーギ *Ottorino Respighi*

組曲「鳥」  
*Gli uccelli P.154*

I. *Preludio: Allegro moderato*  
II. *La colomba: Andante espressivo*  
III. *La gallina: Allegro vivace*  
IV. *L'usignuolo: Andante mosso*  
V. *Il cucu: Allegro*

ローマの松  
*Pini di Roma P.141*

I. *I pini di Villa Borghese*  
II. *Pini presso una catacomba*  
III. *I pini del Gianicolo*

ローマの噴水  
*Fontane di Roma P.106*

I. *La fontana di Valle all'alba*  
II. *La fontana del Tritone al mattino*  
III. *La fontana di Trevi al meriggio*  
IV. *La fontana di Villa Medici al tramonto*

ローマの祭  
*Feste romane P.157*

I. *Circenses*  
II. *Il Giubileo*  
III. *L'Ottobrata*  
IV. *La Befana*

# 🌀 program note 🌀

## 0. レスピーギ／組曲「鳥」

イタリアの作曲家オットリーノ・レスピーギが、17世紀の楽曲を元に、1927年に作曲した管弦楽組曲である。「ローマ三部作」などの派手なオーケストラ作品で知られるレスピーギだが、この曲のような「古風」な曲もいくつか作曲された。この曲はクラブサン曲を編曲したもので、前奏曲の後、様々な鳥を描写した曲が続く。いずれもレスピーギならではの巧みなオーケストレーションを堪能できる、楽しい描写音楽である。

### 第1曲 前奏曲

行進曲風の素朴なメロディーで始まる。一区切り着いた後、第3曲に使われる「めんどり」の旋律をヴァイオリンが演奏し、第5曲に出てくる「かっこう」に基づく部分が続く。

### 第2曲 鳩

弱音器をつけたヴァイオリンが鳩の鳴き声を真似する中、オーボエがハーブの伴奏に乗って甘い旋律を演奏。この曲はジャン・ド・ガローという人のクラブサンの曲が原曲である。

### 第3曲 めんどり

第1曲にも出てきた旋律はラモー作曲の「めんどり」が原曲である。レスピーギの編曲によってさらに色彩的でユーモラスに構成されている。

### 第4曲 夜鳴きうぐいす

弦楽器の柔らかい音の動き上に木管が愛らしくメロディーを演奏。途中、ピッコロやフルートが鳥の声を描写している。

### 第5曲 かっこう

バスキーニの曲が原曲である。第1曲に出てきたように、かっこうの鳴き声を折り込んで、森林を描いている。第1曲の中間の雰囲気再現した後、最後は第1曲冒頭が戻ってきて全曲が締めくくられる。

(3年トランペット 鈴木こころ)

## 0. レスピーギ／ローマの松

作曲家であるオットリーノ・レスピーギは1879年にイタリア中部のボローニャに生まれ、作曲のみならず、指揮者や演奏者としても活動していた。

ローマ3部作と呼ばれる「ローマの噴水」「ローマの松」「ローマの祭り」だが、「噴水」と「松」を比べると「松」の方が作曲者法はより明快になっている。

この曲は1、ボルゲーゼの松 2、カタコンベの松 3、ジャニーコロの松 4、アッピア街道の松の4楽章の構成になっている。

第一楽章「ボルゲーゼ荘の松」はローマにある大きな公園を示す。

この曲は2つの童謡「ドレ夫人」と「ジロトンド」を主題としている。冒頭、トランペットの快活なリズムから曲が進行する。この楽章では、コントラバスやトロンボーンなどの低音楽器は一切使用されず、高音が中心で華やかな楽章となっている。

第二楽章「カタコンベの松」はローマにも数多く点在するカタコンベを示している。

カタコンベは地下墓地の脇の意味である。この楽章は悲しみに満ちた「キリエ」トランペットの独奏で示す「サンクトゥス」の2つのグリゴレオ聖歌が主題となり曲が進行する。低音が中心で荘厳な楽章となっており、一楽章との対比を見せる。

第三楽章「ジャニーコロの松」は丘の名称である。

クラリネットの澄み切った旋律の独奏はまるで夢の中に居るかと思ってしまう。美しい和音が聞き所となっており、最後には小夜啼き鳥の囀りが聞こえて来る。

第四楽章「アッピア街道の松」はローマからイタリア半島の南端ブリンディシまで繋ぐローマの街道である。この楽章は「スパルタクスの反乱」を示し、冒頭は不穏な響きを持っている。そこから、反乱を想起させる哀愁ある旋律がイングリッシュホルンで奏でられる。クラリネットやファゴットで奏でられるローマ軍のモチーフは圧巻である。低音から高音まで使われており、圧倒的なオーケストラ力を表している。曲全体を見ても、テーマが明確に表されており、聴いているものを楽しめる明快な曲になっているであろう。

(3年ホルン 山本海音)

# 0. レスピーギ／ローマの噴水

---

交響詩「ローマの噴水」は、イタリアの作曲家、オットリーノ・レスピーギの代表作であり、『ローマの松』『ローマの祭り』の2つと合わせて〈ローマ三部作〉と言われている。

その中でも一番最初に作られたのが1916年に作曲された「ローマの噴水」だ。

レスピーギは、1913年にローマにあるサンタ・チェチーリア音楽院の作曲科教授になり、故郷のボローニャを離れローマに移住する。そこで目にしたローマの景観はレスピーギの心を大きく揺さぶり、曲を書き始めた。

## 第1曲 夜明けのジュリアの谷の噴水

ジュリアの谷は、ボルゲーゼ荘という場所の近くにあるが、具体的にどこの噴水というのは未だ特定されていない。曲名の通り、夜明けのシーンから描かれている。

張り詰めた弦楽器の響きの中からオーボエの牧歌的な美しいメロディーがあり、曲が始まる。その後木管楽器の中でメロディーが移り変わっていき、夜明けの雰囲気を表す。

## 第2曲 朝のトリトンの噴水

トリトンの噴水は、バルベリーニ広場というところにある。高らかに鳴り響くホルンは、トリトンが朝日に浴びながら空に向かってほら貝を吹き鳴らしているものを表現している。

## 第3曲 真昼のトレヴィの泉

旧市街の中心にある観光名所としても有名なトレヴィの泉を舞台にしている。主題は木管楽器から金管楽器に移り変わって、ファンファーレが鳴り響く。その後トランペットがだんだん遠ざかっていくように響く。これはポセイドンの凱旋の行進を表しており、その行列が遠ざかっていく様子まで描かれている。

## 第4曲 黄昏のメディチ荘の噴水

メディチ荘はローマ市街が一望出来る丘の上にある。夕暮れの時のメディチ荘の噴水の様子を表しており、遠くから聴こえてくる晩鐘の響きや鳥のさえずり、木々のざわめきなどに満ちていき、夜に向けて静かに消えていく。

このように「ローマの噴水」は4つの噴水を舞台に、夜明けから夕暮れまでの様子を表しており、全曲途切れることなく演奏される。一般的なオーケストラの編成の他に、ピアノ、チェレスタなどが加わって演奏される。

(2年 トロンボーン 森田堅人)

# 0. レスピーギ／ローマの祭

---

この曲は4部で構成されている。

## 第1部「チルチェンセス」

古代ローマに行われていた娯楽が舞台である。冒頭の不穏な雰囲気は円形劇場で重罪人やキリスト教徒を猛獣が決闘している場面である。弦楽器や木管楽器はキリスト教徒の祈りを捧げる賛美歌であり、金管楽器は猛獣の呻き声を表している。タイトルになっているチルチェンセスはアヴェ・ネローネ祭という。

## 第2部「五十年祭」

キリスト教徒の巡礼が舞台である。五十年祭とは、50年ごとに行われているロマネスク時代のカトリックの祭、別名「聖年祭」である。ファゴットとクラリネットの旋律はキリスト教徒の賛美歌を表しており、信者達が列をなして巡礼している場面を表現している。最後はモンテ・マリオという丘の頂点にたどり着き、嬉しさのあまり信者たちは讃えて賛歌を歌う。

## 第3部「十月祭」

ルネサンス時代、ローマ郊外のカステッリ・ロマーニという地域で行われている秋の収穫祭が舞台である。ホルンの狩りの角笛からはじまり、鐘の音、愛の歌に包まれる。後半のマンドリンから夕暮れ時になり、甘美なセレナーデが流れる。

## 第4部「主顕祭」

ナヴォーナ広場で行われるカトリックの祭が舞台である。冒頭のEsクラリネットは手回しオルガンを表しており、その後に入ってくる楽器はお祭り騒ぎをする人々を表している。トランペットの独特のリズムで場のテンションを盛り上げキリスト教徒たちの賑やかな雰囲気で包まれる。トロンボーンのグリッサンドが効いたソロは酔っばらって浮かれている人々を再現している。派手で華やかな祭り、人々の喜び、街の賑わいと共に全曲の終焉をむかえる。

(2年 クラリネット 薄井萌々子)

# Repertory Orchestra Member

Flute	池田徳羽子	菊地晃空	中川花音	山上智寛		
	鈴木ぴあ乃	瀧本こころ	中村愛美	藤井千尋		
Oboe	網谷由唯	入谷 栞	岸原伶奈	橋本あみか		
Clarinet	佐々木音美	末光はるか	トラングエン ゴックアン			
	矢ヶ崎 貴史	薄井萌々子	鈴木 潤	高橋美乃	松崎 稀菜	
Bassoon	及川夏海	渡邊陽南	長谷川舞花			
Horn	石野奈々	種子田佳歩	直田真潮	中野渡真咲	山本海音	
	植田香帆	高良知里	山田日香流			
Trumpet	大津 泰	五月女啓太	鈴木こころ	トルグット ハヴィン	藤原 くるみ	
	桃井智穂	稲田菜摘	江浦蓉蓉	野村日菜乃		
	星野 花織	吉井 絵理果	リン コウリャク			
Trombone	宇賀那晴臣	小野 航	鶴田奈々	中津愛梨	鶴飼 輝	
	川上奏太郎	森田 堅人				
Tuba	澤田翔也	長谷川夏帆	南迫 奏太			
Percussion	榎本 耀	江原和紀	大塚愛美	阿南杏佳	熊谷彩夏	
	小山 梓	宗像桃子	鏑木舜裕	松田有平	吉田 創	
Piano	小嶋みのり ♪	吉川麻衣 ♪	西川真衣 ♪	西村ゆき乃 ♪		
Celesta	今岡 麗 ♪	木元るり子 ♪	林 美夢 ♪			
Mandolin	小長井翼 ♪					
Organ	木村理佐 *					
Harp	斎藤樹里 *	熊倉実里 *				
Concertmistress	山口亞純 *					
Violin I	成田 叶 *	松谷萌江 *	阿部史歩 *	大槻茉莉子 *	澤田香萌 *	舟久保優貴 *
	矢野聡美 *	井上 葵 *	金子 都 *	阿部結愛 *	藤本翔大 *	
Violin II	大谷桜子 *	筆氏くらら *	井上千恵美 *	恒吉泰侑 *	恒遠磨帆 *	柴田もも *
	前田明日香 *	大江沙耶 *	澤崎杖也 *	佐藤愉里子 *		
Viola	竹田楓子 *	栗國朝陽 *	加藤星南 *	内田和紀 *	後藤悠太 *	川村凜子 *
	堀場裕太 *	小林 栞 *				
Violoncello	有梨瑳理 *	奥平華子 *	有馬 憧 *	森 義丸 *	佐伯江梨花 *	島田桃乃 *
Contrabass	金 仙衣 #	小林 稜 #	吉本浩子 #	横山葉瑠奈 *		

♪ 学生賛助  
\* 演奏補助要員  
# 外部奏者

企画運営責任者 菅原 潤 ( 本学教授 )

リハーサルピアニスト 皆川純一 谷川 明

指導教員	上野正博	松村秀明	川田知子	中 一乃	沼田園子	三又治彦	吉村知子
	古川原裕仁	荒 庸子	矢内陽子	森 圭吾	吉岡アカリ	佐藤亮一	田渕哲也
	辻 功	山口卓郎	吉村結実	鎌田浩志	小林利彰	近藤千花子	石井 淳
	石川 晃	宇賀神広宣	鈴木一志	水谷上総	勝俣 泰	小林祐治	久永 重明
	森 雅彦	海野匡代	神代 修	林 辰則	古田賢司	古田俊博	池上 亘
	門脇賀智志	菅 貴登	府川雪野	次田 心平	渡邊 功	井手上 達	幸西秀彦
	清水 太	中村祐子	松本祐二	山田 徹	小林裕子		

授業助手 中村日向子

アカデミックコーディネーター 小板橋沙織